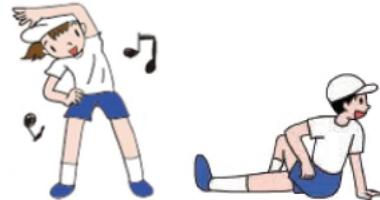


屋外で行える運動の例（小学生）

- ・運動不足にならないように、なるべく屋外で毎日30分くらいを目安に運動しましょう。
- ・以下の例を参考にして、いろいろな運動を組み合わせて行いましょう。自分の体調や安全にも気を配りましょう。

体を伸ばす・ほぐす運動

5分くらい

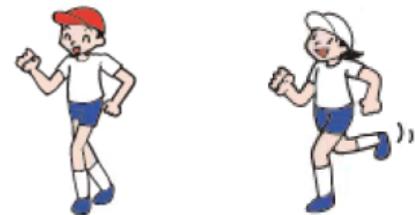


準備運動をしっかり行いましょう

ウォーキング、ジョギング

10~15分

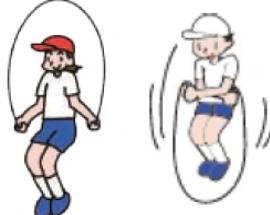
5~10分



無理のないはやさで、続けて行いましょう

なわとび

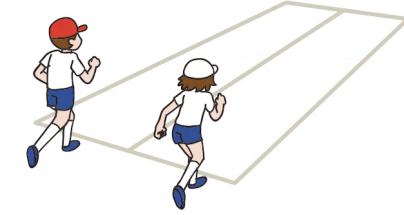
5~10分



いろいろなとび方をしましょう

かけっこ

5分くらい



短いきよりを全力で走りましょう

遊具を使った運動

10~15分



使い方のきまりを守って運動しましょう

竹馬や一輪車などに乗る運動

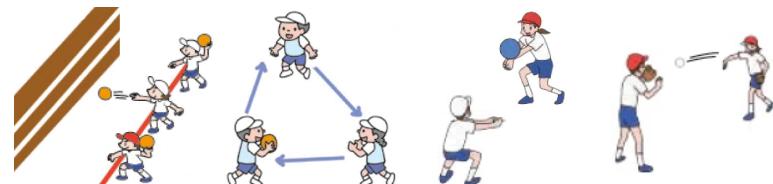
10~15分



長く乗ったり、遠くまで進んだりしましょう

ボールを使った運動

10~15分



的当てやボールパス、キャッチボールなどをしましょう

※ 赤いわくの中の時間を目安として、自分で時間を増やしたり短くしたりして、無理せずいろいろな運動をしましょう。

注意！

- ・多くの人が集まるような運動をしないで、なるべく1人で運動しましょう。
- ・少ない人数で運動するときは、ほかの人と長いきよりをとって行うようにしましょう。
- ・運動するときも、いきが苦しくなければ、できるだけマスクをしましょう。
- ・用具や遊具を使う場合は、消毒液があれば消毒してから使うようにしましょう。
- ・友達との用具の使い回しは、できるだけ、さけるようにしましょう。
- ・運動する前や運動した後は、手洗いやうがいなどをしましょう。用具や遊具を使った後は念入りに手を洗いましょう。

屋外でのいろいろな運動の組合せ方の例（小学生）

【例 1】家や近くの公園などで運動する場合

30分

①体を伸ばす・ほぐす運動

5分



準備運動を
しっかり
行いましょう

②ウォーキング

10分



安全な場所で
無理のないはやさで
行いましょう

③なわとび

5分



できるとび方で
続けて何回とべるか
挑戦しましょう

④ボールを使った運動

10分



運動する場所のきまり
を守り、安全にできる
運動を選んで行いま
しょう

【例 2】遊具が使える公園などで運動する場合

30分

①体を伸ばす・ほぐす運動

5分



準備運動を
しっかり
行いましょう

②ジョギング

5分



無理のないはやさ
で行いましょう

③なわとび

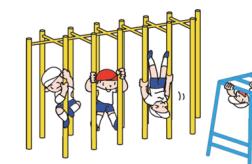
5分



いろいろな
とび方に
挑戦しましょう

④遊具を使った運動

15分



使い方の
きまりを守って
運動しましょう

【例 3】校庭や運動場などで運動する場合

30分

①体を伸ばす・ほぐす運動

5分



5分

準備運動を
しっかり
行いましょう



短いきより
を全力で
走りましよう

③遊具を使った運動

10分



使い方のきまりを
守って運動しましょう

④ボールを使った運動

10分



友達とボールパスをする
ときは、長いきより
とって行いましょう

【例 4】校庭や運動場などで、いろいろな用具を使って運動する場合

30分

①体を伸ばす・ほぐす運動

5分



準備運動を
しっかり
行いましょう

②ジョギング

5分



無理のないはやさ
で行いましょう

③ボールを使った運動

10分



校庭のきまりを守り、
安全にできるものを
選んで行いましょう

④竹馬や一輪車などに乗る運動

10分



長く乗ったり、
遠くまで進んだり
しましょう

この他にも、一人や少人数で安全に行うことができるもので、自分にできる運動があれば、組み合わせてみましょう。

【例】鉄棒運動、壁倒立、バドミントン、テニス・バット・ラケットのすぶり、一人でできるダンス、腕立て伏せ、上体起こし など